

白熱の「高齢者福祉大運動会」 多彩な競技で大盛り上がり



芦別市社会福祉協議会と芦別市老人クラブ連合会共催による第43回高齢者福祉大運動会が、6月28日、芦別市総合体育館で開催されました。

この運動会は市内老人クラブ会員を対象に健康維持や親睦交流を目的としたイベントで、当日は協力者などを合わせ約260の方が参加。

輪投げや玉入れ、ボール運びなど4地区対抗戦による多彩な競技が全10種目行われ、「本町A地区」が昨年度に引き続き優勝しました。

競技に取り組む参加者たちからは明るい笑顔があふれ、各チームの大きな声援が会場を包む一日となりました。

姉妹都市記念植樹で「カエデとミズナラ」を植える

6月29日、芦別市国際交流協会主催による第23回姉妹都市記念植樹がカナディアンワールド公園内にある「アンの家」周辺で行われ、カナダの木であるカエデと芦別の木であるミズナラを1本ずつ植樹しました。

記念植樹にあたり、姉妹都市であるカナダ・シャーロットタウン市の

ブラウン市長から「これからもきずなを深めていきましょう」というメッセージが書かれた親書が届き、国際交流員のデミアンが紹介。

国際交流協会では、今後も中学生の相互訪問による交流をはじめ、さまざまな機会を通じて友好関係をつないでいきたいとしています。



芦高祭2019開催 今年のテーマは「Fly So High !」



第70回芦別高校学校祭が7月5日から3日間にわたり開催されました。

今年のテーマはより高みを目指すという意味を込めた「Fly So High! (フライソウハイ)」で、6日に行われた市役所前でのアトラクションには1年生から3年生までの全8クラス247人が出演。生徒たちは色とりど

りの仮装に身を包み、ナレーションやセリフで物語を紡ぎながら若さと躍動感あふれる踊りを披露しました。

夏らしい暑い天気の中、会場にはカメラやビデオを片手に多くの市民が集まり、リズムに合わせた手拍子や歓声があがるなど会場は熱気に包まれていました。

「火災の無い町を築こう」 芦別消防演習の実施

7月7日、芦別消防署消防総合庁舎車庫前で消防演習が実施されました。これは火災の無い町を築くことを目的とした演習で、消防職員と各地区の消防団員合わせて161人が出場。

会場では来賓や集まった市民の方々が見守る中、放水訓練の「一斉放水」や、高さ約5メートル地点で水平に張り伸ばしたロープを往復する

救助隊訓練「ロープブリッジ^と渡過」などが行われました。

また、同日行われた分列式では、芦別みどり幼稚園幼年消防クラブの子どもたちが、多くの人で埋まった一番街通りを元気に行進。澄み渡る青空のもと、法被を着た子供たちの「火の用心！」という大きな声が響き渡っていました。

